

## 令和4年度きのくにコミュニティスクールの推進に係る研修会 【紀北会場・紀南会場】 まとめ

日 時 : 紀北会場 令和4年9月5日(月) 13:30~16:00

紀南会場 令和4年9月6日(火) 10:30~13:00

開催方法 : ハイブリッド開催 (zoom)

参加者 : 紀北会場 55名 (対面42名・オンライン13名)

紀南会場 37名 (対面16名・オンライン21名)

テーマ : 「学校運営協議会の可能性 ~地域の想いが子供を育てる~」

事例発表「つながる! 広がる! ネットワーク」

紀美野町立美里中学校区 学校運営協議会会長 松本 守信 氏

### ○総合防災訓練でつながる!

#### 「防災訓練を始めたきっかけ」

- ・ 小学校を卒業してから、美里中学校へ入学する生徒が激減する事態が発生
- ・ 美里中学校は地域にとって必要な存在なのかどうかを問い直したい
- ・ 学校と地域の関わりを強くしたいという思い



どうにかしないと!

**防災**という観点が最もふさわしい

とにかくやってみたところ・・・

#### 「意義を確信」

中学生が保育園児を避難誘導



中学生が学校や家では見せることがない、とても暖かく優しい表情を見せた!

☆ **違う立場が連携することにより、子供は驚くほど成長する!**

これだ!

## ○総合防災訓練で**広がる**！

転機となった「はばたく紀の国」の取材  
・防災訓練の取組をPTA指導者研修会で発表  
↓  
発表を聞いた県教育委員会から「はばたく紀の国」の取材依頼

取材後

地域の方の参加も増えた！新たな協働団体とつながり、そのつながりが広がった！



## ○それぞれの課題

- 地域** … 役職などのない、本当の意味での地域住民の参加はまだまだ低調である
- 学校** … 学校運営協議会として、校長先生、教頭先生は前向きにであるが、他の先生方は必ずしも良く思っているとは限らないと感じている
- 団体** … 協力頂いている各団体も、役員、担当者が交代すると、同じスタンスで協力して頂けるか、継続性には不安が残る

## ○美里地区の学校運営協議会

☆**学校運営協議会**とは…学校の**応援団**（手柄は学校に）

☆**その役割**は…外部と学校を**つなぐ**、外部から学校を**まもる**（リスクは地域に）

☆**替わっていく**学校（子供・先生）に対し、**替わらない**立ち位置で応援する

## 講演・熟議

「成功のカギは熟議！

～対話する学校運営協議会～

文部科学省総合教育政策局CSマイスター

特定非営利活動法人

みらいずworks 代表理事 小見 まいこ 氏



## ○コミュニティ・スクールとは

- ・地域も参画して、子供たちをみんなで育む仕組み
- ・地域学校協働活動との一体的推進（地域と学校をつなぐコーディネーター）

目指すのは

子供を取り巻く、学校・家庭・地域の課題を共に解決する

## ○熟議

- ・「熟議」とは、よりよい集団（学校）生活や人間関係を築くために、「**協働して取り組む一連の自主的、実践的な活動**」を「話し合い」を重ねながら生み出そうというもの

## 熟議が成功のカギとなる理由

### ①お互いの違いや共通点を理解する

- ・学校と地域の「違い」を前提とし、お互いの共通の目的を探る

### ②関係性の質を高める

- ・関係の質 → 思考の質 → 行動の質 → 結果の質

### ③学びの土壌を育む

- ・大人のあり方 → 学びの土壌・環境 → 生徒の資質・能力

コミュニティというのは、宣言したときから存在しているといったものではなく、充実したコミュニケーションを積み重ねながら、気がついてみると、コミュニティになっていたというのが本当のコミュニティだ。人々の単なる集まりが**「熟議」を通して真のコミュニティになっている**といっても過言ではない。

引用：鈴木寛「熟議のススメ」講談社

## ○話し合いの3つのモード

**会話**  
・ **交流・共有**のため  
の話し合い  
・ おしゃべり雑談

**対話**  
・ **探求・発見**のため  
の話し合い  
・ 語らい、問答

**議論**  
・ **合意・結論**のため  
の話し合い  
・ 決める会議、交渉

関係の構築

意味の構築

行動の構築

## ○熟議のポイント

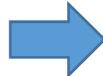
- ① **みんなが意見を言いやすい工夫**  
授業・会議の企画と同じ
- ② **見える化**  
話が積み重なっていくので生産性・創造性UP
- ③ **拡大熟議でいろんな人を巻き込む**  
子供・地域・保護者、そして教員も

## ○熟議をやりっぱなしにしない！協働活動につなげるには

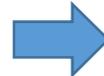
**OK** → **Let's**  
それでいいよ      一緒にやろう

効果が大きくすぐにできることから始めよう！

**熟議**  
・ 新しいアイデア  
や考え方



**検討**  
・ 取組の具体化

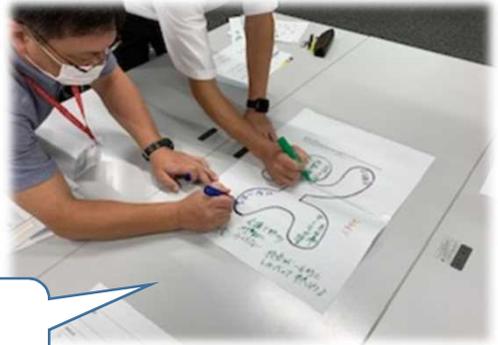


**協働**  
・ 小さな実践の  
積み重ね

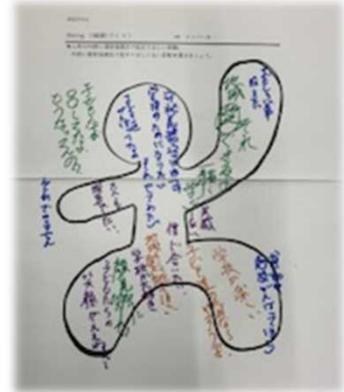
# 模擬学校運営協議会の様子

小見まいこ みらいずworks ニックネーム まいちゃん	①わが町のおすすめスポット
②小中学生のときに好きだったこと	③うちのCSの天気は…

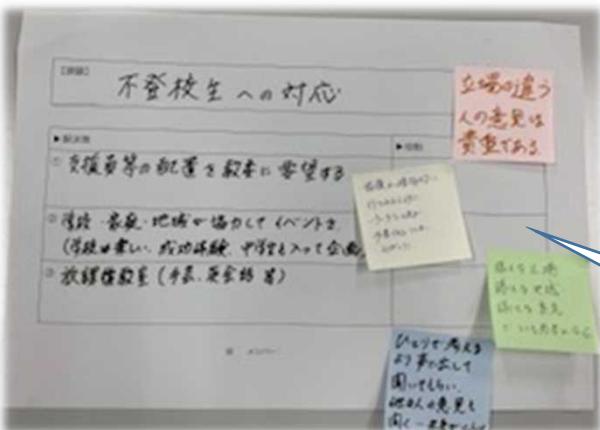
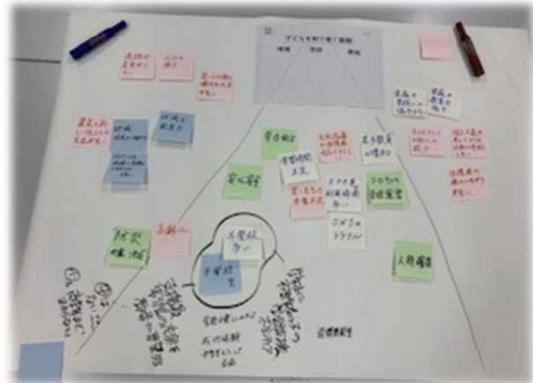
自己紹介でアイスブレイク



Being (規範づくり)  
人型の内側に学校運営協議会で起きてほしい言動  
外側には起きてほしくない言動を書きましょう



子供を取り巻く課題を出し合おう

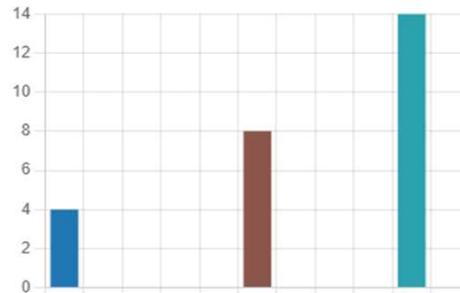


「収束カード」に解決方法と役割分担をまとめていこう

## きのくにコミュニティスクールの推進に係る研修会（紀南会場）

### 1 役職、担当等について

● 学校運営協議会委員	4
● 共育コミュニティ関係者	0
● 公民館職員	0
● 家庭教育支援員	0
● P T A 関係者	0
● 教育委員会職員	8
● 学校図書ボランティア	0
● 読み聞かせボランティア	0
● 総合型地域スポーツクラブ関係者	0
● 学校の管理職又は教職員	14
● その他	0



### 2-① 学校運営協議会制度について、理解できた。

● 大いにそう思う	13
● おおむねそう思う	13
● あまり思わない	0
● 思わない	0



### 2-② コミュニティ・スクールを充実させるための重要なポイントが理解できた。

● 大いにそう思う	8
● おおむねそう思う	18
● あまり思わない	0
● 思わない	0



### 2-③ 講演会を聞いて、コミュニティ・スクール、地域学校協働活動を一層推進していこうと思う。

● 大いにそう思う	15
● おおむねそう思う	11
● あまり思わない	0
● 思わない	0



### 3 ご意見・ご感想

#### 事例発表について

- ・具体的な事例が多く、自校にも参考になる点が多かったです。
- ・具体的でとても分かりやすかったです。
- ・今後参考にしていきたいです。
- ・焦らずじっくり取り組んでいこうと思いました。
- ・学校運営協議会の立場で、学校の応援団として、子供達の為にいろいろな取組をしていることに敬意を表します。
- ・コミュニティ・スクールの核となるもの（例えば防災）があれば、繋がり・広がり・熟議が深まると感じました。
- ・とても分かりやすく、膨らむ感じでわくわくする事例を聞かせていただきました。
- ・学校では様々な行事が削減されてきました。かつて、地域の幼稚園との交流、中学生が小学生低学年との交流などありましたが、その際には、無邪気な日ごろ見せないような顔を見ることができました。今日の松本さんの発表の中にも保育園児の靴の話がありましたが、このような機会が学校運営協議会を中心に行われるとよいと思うと同時に、教育課程のどこに取り入れるのかが課題としてあるなど感じています。
- ・「学校運営協議会の役割は学校の応援団として外部と学校を「つなぐ」役割と外部から学校を「まもる」役割だと思う。」また、「学校運営協議会に決まった形はないと思う。」というお言葉を聞き、とても大きな力をいただきました。
- ・松本会長さんの行動力に感動しました。私も旗を振り続けていきます。
- ・簡潔に取組をまとめられていて分かりやすかったです。
- ・地域が一体となった活動の様子が伝わってきました。成功事例ばかりではなく、うまくいかなかったことや試行錯誤されたことなどが盛り込まれていたところがよかったです。取組が年々進化し、つながりが広がっていった様子がよく分かり、できることから始めてみることや続けていくことが大切だと感じました。
- ・参考になりました。
- ・つながる事は、こんなに素敵なお話が吹くんだと思いました。松本会長の笑顔とお人柄が大きく関係していると思いました。
- ・取り組まれている事例をお聞きし、自分たちのコミュニティ・スクールでできるものはないか、参考にさせていただきたいと思いました。
- ・「つながり」が次の「つながり」を生み、広がり連鎖を生む。好循環を生み出せるようにがんばります。
- ・松本さんのアイデアと取組の粘り強さ、コミュニケーション力が防災の取組を成功させたと思う。熱い思いが伝わりました。
- ・他所の事例を聞く機会がほぼないのでよかったです。
- ・大変参考になりました。

- ・他の地域の取組が知れて良かったです。
- ・リスクは学校運営協議会が負うところが素晴らしいと思いました。

### 講演・熟議について

- ・実践的でたいへん有効でした。
- ・模擬的な協議をオンラインで初めて行ったが、とても充実していてよかった。
- ・小見先生の講演を聞いて、できることからできる範囲で実践していきたいと思いました。
- ・どうしても堅苦しい会になりがちで、そうになると意見が出しにくい。そうならないような雰囲気作りが大切だと気付かされました。
- ・熟議について、勉強させていただきました。見える化等、できることから取り組んでいきたいと思います。
- ・演習が多く意欲的に取り組みました。リモート参加だったため、意見交流に時間がかかりました。
- ・キーワードは熟議。よく目にしていましたが、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・熟議を体験することでどのように進めていくかイメージがしやすかった。また、オンラインでの参加でしたが、他の地域の様子を知ることができ有意義でした。熟議をする場であるという、学校運営協議会の意味を管理職を通じて広く教員にも周知する必要を感じました。講義を受けながら、校則の見直しなどにも学校運営協議会が活躍できないかなと思いました。
- ・オンラインでもたくさんの意思疎通ができ、とても実のある話合いになったと思います。学校運営協議会でも熟議ができるように工夫していきたいと思います。とても勉強になりました。
- ・校長先生の本心や悩みなどがわかり非常にいい熟議ができました。
- ・オンラインでの参加でしたが、グループトークもあり、大変有意義な時間を過ごすことができました。最後に熟議のポイントをまとめて話されていて、今後大切にしていきたいと思いました。
- ・講演やグループワークを通じて、一人一人の発言が熟議になっていく過程を疑似体験できたように思います。参加者同士が打ち解け、対話や議論を重ねていくことが学校運営協議会の充実につながり、それが学校や地域の活性化につながっていくのだろうと感じました。一方で、「一人一人の発言を引き出す雰囲気づくり」「出された発言をつないだりまとめたりしながら対話や議論を生み出すこと」など、熟議を成立させる難しさも感じました。回数を重ねることで克服していくことと研修などで手法を学んでいくことの両方が必要なのでしょうね。
- ・大切なことが理解できました。
- ・熟議までのウォーミングアップは、大切だと気づきました。また、皆と対話するって、楽しいと感じました。
- ・今日のグループワークを参考に、私たちの学校運営協議会(10月)を進めたい

・熟議を実際にやってみるというワークショップがおもしろかったです。実際に自分が所属している協議会において、熟議を活性化させるイメージが持てました。

・具体的に焦点を絞って意見を出し合うことが参加者にとっても充実感が持て、前へ進んでいくと思えました。

・とても分かりやすい話で勉強になりました。

・実践すると、いろいろと有意義な意見が出ることが分かり整理されながら進める手法を学びました。

・グループワークにおいて、短時間でしたが違った立場の方との意見交換ができたことはよかったです。結局は組織づくり、人と人とのつながりは、人と人との話合いが基本であると感じました。

・熟議の仕方等理解できて良かったです。今後に活かしたいです。

・今思っていることや多くの人の声を取り入れることの大切さを知ることができてよかったです。

・熟議について重要性を大変理解し、実感することができました。

### 全体を通して

・ハイブリット型の研修は初めてでしたが、遠方でも参加できるのでとても良かったです。

・グループ協議でたくさんの意見交換ができ、大変勉強になりました。

・私からの音声が上手く届かず、グループ協議の際に他の二名の方にご迷惑をかけてしまい申し訳なかったです。

・時代変化に伴う価値観の多様化と教職員の多忙化にどのように対応するか？少しヒントをいただきました。

・子供の減少、地域の関わりの希薄化、教員の皆さんの激務化、保護者共働きなどなど、時代に逆行する話はどこにもなかったと思えました。たくさんの協力者に、力をいかに発揮してもらえる関係づくりが当たり前の日本になればよいなと思えました。本日は慣れないオンライン参加を、皆さんにご指導いただきながら、なんとか無事終えることができました。

・学校運営協議会について、このように学ぶ機会があるのはとても助かります。今後も企画をしていただけるとありがたい。どうぞよろしく申し上げます。

・やはり、課題は人と人との関わりの希薄化でした。人と人との和を築かなければなりません。素地作りに頑張っていきます。

・あっという間に過ぎた2時間半でした。参考になるお話を聞かせていただき、また、グループトークで話し合いをさせていただき、ありがとうございました。

・本日は、会場に行くことはできなかったのですが、オンライン研修の場を用意していただいたおかげで参加することができました。

・オンラインは少し時間の余裕が欲しいです。

・いつもながら、ご準備や進行の教育委員会の皆様に、感謝。

・実践されている地域の取組を聞かせていただき、とても参考になりました。

・学校だけでなく、家庭、地域を取り巻く環境が大きく変わってきている昨今。地域でどのような子供たちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを共有し、三者で熟議・協働していきたいと思います。

・大変勉強になり、具体的な取組を考えられるようになりました。

・運営等良かった。講師先生も説明がとてもよく分かりやすかった。

・この研修会に参加できて良かったと思いました。計画、運営していただいたみなさまご苦労様でした。

・もっと話し合いが必要だと思いました。

・本日は貴重な機会をありがとうございました。